

食と農林漁業の祭典

～生産者と消費者、日本と世界を結ぶ～



開催決定！

東日本大震災を契機に、国境や民族を超えた人々の絆や、食料を供給する農林水産業の重要性が再認識させられました。こうした中、「食」を通じた生産者と消費者、日本と世界との絆を深めるため、海外を含めた消費者、産業界、外国政府等の幅広い層の参加を得た「食と農林漁業の祭典」を開催することが決定しました。

「食と農林漁業の祭典」開催概要

2012年11月～12月初旬に「生産者と消費者、日本と世界を結ぶ」というコンセプトのもと、以下の主要イベント等で構成。

農林水産祭

実りのフェスティバル ▶ 日程：11月上 中旬

「農林水産祭」式典 ▶ 日程：11月23日 場所：明治神宮

ファーマーズ&キッズフェスタ ▶ 日程：11月10日、11日 場所：日比谷公園

料理マスターズ ▶ 日程：11月

農業フロンティア2012 ▶ 日程：12月1日、2日 場所：東京ビッグサイト



この他にも、外国政府要人を招いたフォーラムの実施や、祭典コンセプトに賛同する地域のイベントを「食と農林漁業の祭典」参加イベントとして位置づけ、国内外に対して「食と農林漁業の祭典」を発信します。

～題字ロゴについて～

国内外で活躍する書道家・紫舟（シシュー）さんが作成。「私たちの大切な食と農林漁業を世界へ強く発信したい。日本を伝えるために、アルファベットの『JAPAN』を、活字ではなく、伝統文化である書を用い、毛筆で表現しました。」（紫舟さん）



食と農林漁業の祭典 キックオフイベント開催

2012年2月29日(水)、東京・渋谷において、食と農林漁業の祭典 キックオフイベントを開催。鹿野道彦農林水産大臣の挨拶、世界的指揮者のワレリー・ゲルギエフ氏による乾杯の後に、題字ロゴの披露が行われました。参加者には料理マスターズが提案した被災地産の食材を使用したオリジナル料理も振る舞われました。



今後のスケジュール・

「食と農林漁業の祭典」に向けて、さまざまな場面で、多くの方々に参加を呼び掛けてしまいります。

FOODEX JAPAN 2012(第37回 国際食品・飲料展)

2012/3/6(火)~3/9(金) 幕張メッセ

■JAグループ国産農畜産物商談会

2012/3/6(火)・3/7(水) 東京国際フォーラム 展示ホール

■第15回 ファベックス2012

2012/4/4(水)~4/6(金) 東京ビッグサイト

■「食と農林漁業の祭典」参加イベント

「食と農林漁業の祭典」のコンセプトに賛同する地域イベント等を募集。皆様の地域の農業祭・収穫祭等も、「食と農林漁業の祭典」参加イベントとしてぜひご応募ご参加ください。

「森林」参加チケットとして、ご応募ください。(詳しくは下記農林水産省のお問い合わせ先まで)

■復興食イベント

3月以降、料理マスターの受賞シェフ等が、被災地を中心に地元食材を使用した食事などを振る舞うイベントを開催



ほろほろ鳥の南部鉄器 グリルブロッコリーのピュレと 低発泡の椎穀をアクセントに



■ 缶カマボコのグリッシーニ焼き 岩ノリのマリニエールソース



伊達鶏とキャベツの煮込み

お問い合わせ先／農林水産省 食料産業局 「食と農林漁業の祭典」 担当 TEL 03-3502-8236 FAX 03-3502-5336
(農業フロンティア2012について) 経済産業省 地域経済産業グループ 地域経済産業政策課 TEL 03-3501-1697 FAX 03-3580-6389